

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成24年6月28日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 豊田市亀首町上向イ田65番地

氏 名 トヨタT&S建設株式会社

本社営業所長 富田 直樹

電話番号0565-45-7833

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	トヨタT&S建設株式会社 本社営業所
事業場の所在地	愛知県豊田市亀首町上向イ田65番地
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06：総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高：162,400万円
③従業員数	34人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	ビル建設工事 旧建築物解体：がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 木くず→再生処理業者に委託し、チップとして再資源化 混合物→中間処理業者で分別した後、再資源化と埋立処分 基礎工事：汚泥→中間処理業者に委託して脱水後、埋立処分 建設工事：がれき類→再生処理業者に委託し再生砕石として再資源化 廃プラスチック→再生処理業者に委託し、RPF燃料として再資源化 ガラスくず他→廃石膏ボードは広域認定施設で再生処理

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<p>(管理体制図)</p> <p>本社安全環境管理部</p> <p>↓</p> <p>本社営業所長 (廃棄物処理総括責任者)</p> <p>↓</p> <p>安全衛生協力会 ─── 下請会社</p> <p>↓</p> <p>工事サービスグループ (産業廃棄物管理課長)</p> <p>↓</p> <p>工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者)</p>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (平成23年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・包装材の簡素化 ・材料のプレ加工 ・分別の推進により、再生可能なものは再生する		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・工法の改善 ・新規入場時での現場内規制の徹底		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック類、木くず、金属くず、がれき類は分別し、保管している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし。上記を継続して実施する。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・可能な限り再生処理業者への処理委託を実施し、最終処分量の低減をはかる		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者を可能なかぎり選定する ・委託先処理業者には定期的に実地確認を行う		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

No1

産業廃棄物の種類		がれき類 (コンクリートがら)	がれき類 (アスコンがら)	廃プラスチック類	金属くず	紙くず	木くず
事 項							
前年度(平成23年度)実績							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
	排出量	1,474t	294t	17t	20t	7t	602t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
	全処理委託量	1,474t	294t	17t	20t	7t	602t
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
目 標							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
	排出量	1,200t	250t	15t	20t	7t	600t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
	全処理委託量	1,200t	250t	15t	20t	7t	600t
	優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t

別紙

No2

事 項	産業廃棄物の種類						合計
	ガラス・陶磁器くず	建設汚泥	繊維くず	混合物 (安定型・管理型)	石膏ボード		
前年度(平成23年度)実績							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
排出量	23t	79t	8t	387t	81t	2992t	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
全処理委託量	23t	79t	8t	387t	81t	2,992t	
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
目 標							
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
排出量	20t	75t	8t	300t	80t	2,575t	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
全処理委託量	20t	75t	8t	300t	80t	2,575t	
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t